

令和 3 年度使用

中学校用教科用図書研究資料（概評）

【書 写】

教科用図書北諸県採択地区協議会

1 教科目標の達成及び単元（題材）の構成・配列等

（観点１） 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	(1) 単元の構成に関しては、学習の流れを「見つける」「確かめる」「生かす」などの段階に分け学習を進めることで、学習のめあてに到達させるような工夫が見られる。
15 三省堂	(1) 単元の構成に関しては、学習の流れを「確かめる」「見つける」「振り返る」などの段階に分け学習を進めることで、学習のめあてに到達させるような工夫が見られる。
17 教育出版	(1) 単元の配列については、習得した知識や技能を基に、多様な学習活動や日常生活の場面を想定した言語活動を配置することで、日常生活に生きて働く力を育成するような工夫が見られる。
38 光村図書出版	(1) 単元の構成に関しては、学習の流れを「考える」「確かめる」「生かす」などの段階に分け学習を進めることで、学習のめあてに到達させるような工夫が見られる。

## 2 内容や指導の充実

(観点2) 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、身近な硬筆文字の比較から課題を発見させたり、話し合い活動を通して、評価のための振り返りをさせたりする工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得させるために、「書写のかぎ」を用いて単元のポイントを理解させたり、ポイントを動画で確かめながら文字を書かせたりする工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、「書写活用ブック」等を用いて情報を効果的に発信させようとする工夫が見られる。</p>
15 三省堂	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、課題を指でなぞってイメージをつかませたり、理由を含めた話し合い活動を通して、自己の考えを確実にしたりする工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得させるために、短い言葉を用いて書き方のポイントを理解させたり、同じ特徴の文字を用いてポイントを再度確認させたりする工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、便箋、封筒、はがきなどの書式等を用いて実生活につなげようとする工夫が見られる。</p>
17 教育出版	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、学習のプロセスを明確にして見通しをもたせたり、試し書きとまとめ書きの比較を通して、変容を評価させたりする工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得させるために、簡単な言葉を用いて適切な運筆を理解させたり、毛筆の前後に硬筆で同じ文字を練習させて関連を図ったりする工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、各教科等とのつながりを意識し、教科横断を図ろうとする工夫が見られる。</p>
38 光村図書出版	<p>(1) 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、写真解説で学習段階を示したり、冒頭で文字の原理を話し合うことを通して、確認したことを踏まえ毛筆につなげたりする工夫が見られる。</p> <p>(2) 生きて働く「知識・技能」を習得させるために、「学習の窓」を用いて単元のポイントを理解させたり、毛筆の学習を書写ブックに設定した硬筆課題につなげたりする工夫が見られる。</p> <p>(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、目的に応じて文字を使い分けるコーナーを設けるなど、文字への関心を高めようとする工夫が見られる。</p>

### 3 利便性の向上

(観点3) 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすいという視点から、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 毛筆の学習内容を同じ位置に配置したり、利き手を配慮した書き込み欄を設けることで、円滑に活動できるようにしたりしている。</p> <p>また、毛筆教材を実際の半紙に書いた手本に近い大ききで示したり、運筆動画を用いた学習ができるようにしたりするなど、学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすい工夫が見られる。</p>
15 三省堂	<p>(1) 硬筆教材の書き込み欄を多く設けたり、自分が学習したことを最後に書き留めたりすることで、到達度を確認できるようにしている。</p> <p>また、最初の毛筆教材を実物大の手本で示したりするとともに、朱墨写真を用いて基本点画の運筆を理解できるようにしたりするなど、学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすい工夫が見られる。</p>
17 教育出版	<p>(1) 硬筆教材の書き込み欄に、補助線を入れたり、試し書きと、まとめ書きを比較したりすることで、適切な評価を行いやすくしている。</p> <p>また、毛筆教材を、半紙形を維持した紙面を用いることで、教材文字の観察がしやすくなったり、真上からの撮影動画を用いた学習ができるようになったりするなど、学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすい工夫が見られる。</p>
38 光村図書出版	<p>(1) 硬筆教材を別冊にしたり、QRコードを毛筆教材と同じページに掲載したりすることで、個に応じた学習を進められるようにしている。</p> <p>また、毛筆教材の手本の右上に穂先の動きを示したり、文字の中心に印をつけることで配置を意識させたりするなど、学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすい工夫が見られる。</p>

#### 4 地域の願いや思い、生徒の実態等

(観点4) 文字文化への関心をもたせ、手書き文字のよさや意義に気付かせるために、どのような工夫が見られるか。

発行者	概 評
2 東京書籍	<p>(1) 文字文化への関心をもたせるために、各学年に文字文化コラム「文字のいずみ」を位置付け、文字の歴史や用具・用材、手書き文字と活字、社会の中で使われる手書き文字など、我が国に息づく文字文化を幅広く取り上げたり、3年間を通して文字文化を継承・発展させたりする態度を養う工夫が見られる。</p> <p>(2) 手書き文字のよさや意義に気付かせるために、「書写活用ブック」とおして、学校生活だけではなく日常生活や社会に出てからも活用できる場面が紹介しており、書写で身に付けた力を目的に合わせて活用できるような工夫が見られる。また、デジタルコンテンツの中に、教科書の内容をさらに詳しく掲載し、興味をもたせる工夫が見られる。</p>
15 三省堂	<p>(1) 文字文化への関心をもたせるために、文字の変遷や古典等をテーマにした「学びを広げる」を設け、学習単元の一つとして、現代まで続く文字の歴史や文化を学習に取り入れている。また、「文字文化の豊かさ」で文字に関わる仕事に就いている人へのインタビューを掲載し、文字文化との関わり方を考えさせる工夫が見られる。</p> <p>(2) 手書き文字のよさや意義に気付かせるために、学習単元ごとに身の回りの文字についての学習を取り入れたり、「資料編」では日常生活における手書き文化の例を用いたりして、その意義を理解させようとしている。また、各学年末にはこれまでの学習を生かして取り組む「グループ新聞」や「情報誌」を作成する活動を設定し、学級活動等に活用させる工夫が見られる。</p>
17 教育出版	<p>(1) 文字文化への関心をもたせるために、「季節の行事と書写」や「短冊と色紙」などのコラムでは、各単元の学習内容に応じて身の回りで見かける文字の表現や、古典文学等の我が国の歴史と文字文化の関わりについて触れている。また、先人の書や城址写真等の多角的な文字資料を掲載する等の工夫が見られる。</p> <p>(2) 手書き文字のよさや意義に気付かせるために、「学校生活に生かして書く」「さまざまな書く場面」「多様な表現による文字」といった学習内容を発達の段階に応じて設定している。また、習得した能力をさまざまな学習活動や社会生活に生かせるように、テーマに沿ったレポート、手紙などの教材をとおして具体的なテーマに沿った作品づくりができる工夫が見られる。</p>

38 光村図書 出版	<p>(1) 文字文化への関心をもたせるために、身の回りにある文字を取り上げたマップ、ユニバーサルデザイン書体を扱ったコラムなどをとおして、生徒の視野を広げ、興味・関心を喚起しようとしている。また、QRコードを掲載し、多彩な資料を授業ですぐに生かせる工夫が見られる。</p> <p>(2) 手書き文字のよさや意義に気付かせるために、「学校生活」「国語」の特設ページで、これまでの学習を活用した作品例を掲載し、習得した知識・技能を、国語や他教科・学校生活に生かせるような例が示されている。また、「日常に役立つ書式」の単元をとおして日常生活での活用例を示したり、QRコードを載せたりして身に付けた書写力を活用させる工夫が見られる。</p>
---------------	---